

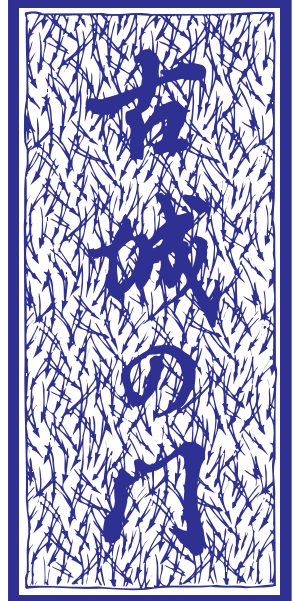


校學中田上立縣野長 (勝名田上)

明治40年頃の「古城の門」(個人蔵)

同窓会創立90周年に寄せて

理事長 金子 元昭



同窓会報 第50号

平成28年8月1日

一般社団法人 上田高等学校同窓会

〒386-0024 上田市大手1-9-8

TEL/FAX 0268-22-3146

E-mail: uhd@ueda.ne.jp

ホームページ <http://www.d-emu.co.jp/uhd/index.html>

発行人 金子 元昭 (発行部数27,000部)

印刷所 田口印刷株式会社



5月28日の定時総会で理事長に選任されました。微力ながら尽力いたしますので、皆さまのご支援、ご鞭撻を宜しくお願いいたします。

今年と同窓会創立90周年に当たります。本会では母校の節目には記念事業を行いました。同窓会そのものの節目では特別な事業は行いませんでした。今年も本会の目的に鑑み、特別な行事は計画いたしません。ただ、これを本会活動の充実につなげる機会にしたいと存じます。

さて、母校ではSGH(スーパードグローバルハイスクール)の活動が2年目に入り、新しい活動も増えております。非常に活発な活動内容で、全国のSGH指定校の中でも注目されていると伺っており、ご同慶の至りです。校長先生のお話では、SGH指定校を

理由に上田高校に進学を希望する生徒も増えているようであり、これもSGHの大きな効果かと存じます。また、今春の進学実績も良くなっており、心強い限りです。

今回、理事長就任に当たり、日置前理事長、笠原顧問からは活動の充実と財政基盤の健全化という課題を戴きました。本会は定款で「高校教育の振興及び会員相互の親睦、研鑽を通じて教育文化の発展に寄与することを目的とする」とされています。ですから、主な事業は母校の支援と会員の懇親の機会を作ることです。本会報に活動内容を掲載いたしました。財政事情は厳しい状態が続いております。本



上田藩主屋敷跡

平成28年度

会員大会のご案内

★期日 10月8日(土)

会場 ● 上田東急REIホテル (旧上田東急イン) 国際21クリスタルホール
上田市天神4-24-1 TEL 0268-24-1401
上田駅温泉口(千曲川側) から歩いて2分

受付 ● 14:00~ 開会 ● 14:30

- 講演会講師 / 防衛省情報本部長 空将 宮川 正氏 (76期)
演題「わが国を取り巻く安全保障環境と自衛隊の活動」
- オープニングアトラクション / 室内楽班演奏
- 会務報告

懇親会 ● 17:30~ 会費 ● 5,000円

お堀	▽寒さに震える二匹のヤマアラシ、温もりがほしくて互にくっつくこと、トゲが刺さって傷つく、相手も傷つけてしまう、かといって離れると温もりが届かず寒い、近づきたいのに近づけない、離れたのに離れられない、近づいては離れるのを何度も繰り返すうち、やがて二匹は温もりを感じつつも傷つけない距離を見つけ、幸せになった。
ばた	▽自分と相手の距離感や関係は、この「ヤマアラシのジレンマ」で考えると難しいことも案外解決の道を示してくれる。近づきすぎるとケンカになる。離れると寂しい。距離をとると疎遠になり、親密な関係が築けない。「どうすればいいの?」と、「ヤマアラシのジレンマ」で悩む。しかし、この悩むことがとても大切。相手といっしょに悩みながら、ちょうど良い距離感をつかんでいくこと。これで寒さの中でも、ちょうどいい温もりが得られる。

▽お互いの距離感が大切。親兄弟・恋人同士・夫婦でも相手と自分は違う。近づきすぎたり干渉しすぎたりするとトラブルの元になる。近づきすぎると自分を傷つけ、相手を傷つけてしまい、互いに傷つけあう。

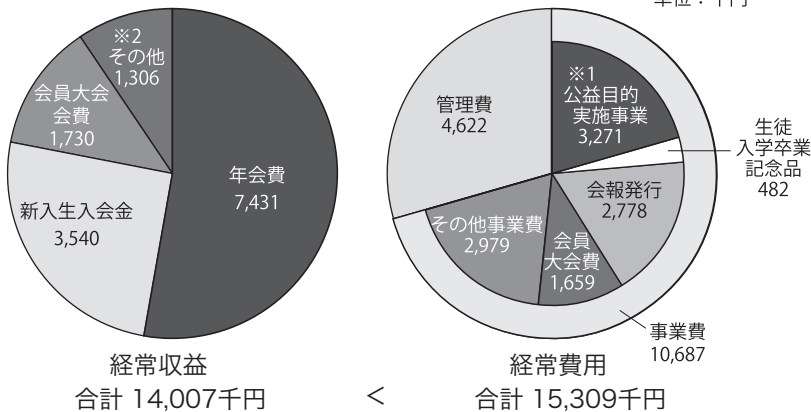
▽好きだからとくっつきすぎると、相手も自分も傷ついてしまう、反対に相手を傷つけまいと離れると、相手も自分も寂しくなってしまう。

▽自分の「針の長さ」を知り、できるだけ柔軟に伸縮できるようにしたい。動物のヤマアラシは、仲間といっしょにいるとき、棘を寝かせているそう。自分のもつ棘の寝かせ方を知っておくことも大事。(二)

紙面案内

- P 2 定時総会報告
- P 3 支部だより
- P 4・5 ふるさとだより
- P 6 50号記念特集
- P 9 母校の班活動紹介
- P 10 同期会だより・OB会通信
- P 11 進路状況について
- P 12 同窓会事務局からのお知らせ

平成27年度 収入と支出



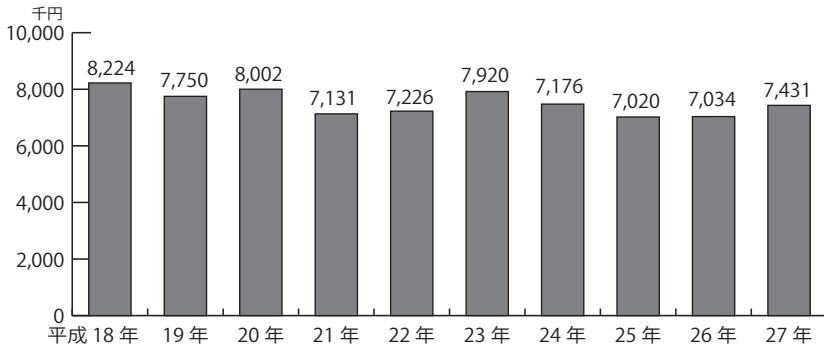
※2 その他収入の内訳

同窓会報告広告金	600
総会等会費	442
書籍頒布金	126
その他	138

※1 公益目的実施事業内訳

奨学金給付	1,000
社会講座協賛	271
学力向上助成	1,500
学習環境整備助成	500
計	3,271

年会費収入推移



平成27年度「年会費」期別納入実績一覧表

総納入件数 2,851件 総納入金額 7,430,550円 (単位：円)

期	件数	金額	期	件数	金額	期	件数	金額	期	件数	金額
36以前	19	22,500	55	88	195,000	75	59	125,000	95	16	32,000
37	1	5,000	56	75	186,500	76	56	124,000	96	13	28,000
38	2	2,500	57	88	203,500	77	36	95,000	97	9	18,000
39	2	4,000	58	94	202,500	78	46	109,000	98	9	18,000
40	5	8,500	59	88	249,000	79	35	80,000	99	16	34,000
41	3	5,000	60	114	484,000	80	49	130,000	100	12	24,000
42	2	10,500	61	76	210,000	81	28	68,000	101	11	22,000
43	4	17,500	62	68	173,550	82	54	137,000	102	11	25,000
44-5	13	54,000	63	75	173,000	83	35	81,000	103	4	10,000
44-4	14	40,000	64	81	190,000	84	39	75,000	104	9	18,000
45	2	4,000	65	94	212,000	85	25	56,000	105	11	22,000
46	13	32,000	66	68	144,000	86	20	58,000	106	6	12,000
47	15	47,500	67	57	143,000	87	28	105,000	107	8	16,000
48	28	83,000	68	59	188,000	88	21	62,000	108	4	8,000
49	36	91,000	69	60	144,000	89	22	81,000	109	13	26,000
50	43	130,500	70	56	166,000	90	21	53,000	110	13	26,000
51	60	234,500	71	65	178,000	91	20	42,000	111	20	41,000
52	73	253,000	72	51	132,000	92	17	72,000	112	18	36,000
53	87	236,500	73	55	134,000	93	13	26,000	113	17	34,000
54	85	186,000	74	65	161,000	94	22	44,000	不明	1	2,000

注1.集計は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの事業年度に入会処理されたものを対象としています。
 注2.上記集計には、期間中に納入された「終身会費」も含まれます。

平成28年度 定時総会

5月28日に開催された定時総会では、決議事項3議案が審議・承認され、3件の報告が行われました。

理事20名・監事5名を選任

今年度は役員改選の年。理事20名・監事5名が選任され、定時総会後の理事会において、理事長、副理事長が選定されました。

27年度決算の承認

年会費収入が前年に比べ40万円増加したものの経常損益は前年同様マイナスとなりましたが、ほぼ予算どおりとなりました。

公益目的収支差額累計は1298万円で、ほぼ計画どおり

公益目的支出計画は、4年目が終わり、ほぼ計画どおりに実施されています。

平成28年度の事業計画・収支予算も併せて報告されました。校史続編の編集のための委員会を設置し作業を開始しています。

理事・監事 (任期：2年間)

理事長	金子 元昭 (68期) 新任	理事	中沢利樹男 (79期)
副理事長	甲田 英俊 (72期)	理事	安齋 理江 (80期)
副理事長	北沢 眞澄 (73期) 新任	理事	倉沢 一彦 (82期) 新任
副理事長	山越 雅明 (76期) 新任	理事	三井 由香 (83期) 新任
理事	上原 昇 (65期)	理事	大島 洋一 (84期) 新任
理事	大井 定雄 (66期)	監事	和田 澄夫 (80期)
理事	金井 俊樹 (67期)	監事	中村 和宏 (81期)
理事	柳沢 次夫 (69期)	監事	山崎 敦子 (85期) 新任
理事	久保山 修 (70期)	監事	竹内かおる (86期) 新任
理事	藤井信一郎 (71期)	監事	金子 昌弘 (87期) 新任
理事	森 浩二 (73期)	顧問	笠原 一洋 (53期) (注)
理事	木村 文厚 (74期)	顧問	日置 勇二 (60期) (注)
理事	小宮山陽一 (75期)	相談役	丸山 正一 (56期) (注)
理事	工藤 秀樹 (77期)		
理事	城下 徹 (78期)		

注 平成28年5月28日開催の理事会において、顧問・相談役の委嘱が決定されました。

66期の皆様へ

「卒業50周年」を迎えるにあたり、記念行事を執り行う予定です。

*開催時期等は現在、検討中(来年の見込み)です。詳細が決定的次第お知らせいたします。ご期待ください。

- 代表代議員 佐藤 清正 (4組)
 代議員 西澤 佳夫 (2組) 皆瀬 保昭 (5組) 林 幹夫 (6組)
 久保田修二 (7組) 笹井寿美枝 (7組) 志津田和博 (8組)
 大橋 房夫 (9組) 土屋 準 (10組) 堀内 ふき (10組)
 近藤 博道 (11組)
 同窓会理事 大井 定雄 (1組)



支部だより

六文銭の旗を目印に集う

〔関西同窓会〕

文化交流会は大河ドラマに関連し、「大坂の陣400年・真田丸関連史跡をめぐる」をテーマに

幸村公の生き様を偲びました。3月には古美術商高橋一博氏を講師に迎え「骨董よもやま」本物と偽物の見分け方」と題して文化サロンの開催、丁稚奉公からの苦労話や貴重な体験談を基に興味深い



お話を聞かせて頂きました。(64期 隅田 修一郎)

毎年好評：支部総会講演会

〔中南信支部〕

10月末に開催しました。六文銭の旗を目印に大阪城に集合し、城内の名跡をガイドの解説付きで巡った後、午後は大坂の陣での真田幸村ゆかりの地をガイドに案内して頂き、地形と当時の戦いの状況を感じながら幸村公終焉の地安居神社までを見て回り、

松本城近くの「しづか」で、牧水よろしく「酒はしづかに」の「新年会」が、本年も

支部活動のスタートです。きよせいのふうか(挙世の浮華)に…と校歌を唱い「真田丸」の話題で盛り上がり、美酒に酔いしれました。昨年(76期)に、「若き日のステイブ・ジョブス」のご講演をいただきました。シリコンバレーと松本との地理的環境等の比較をビジュアル化された資料を始め、氏のキャリアなど、大変興味深く、好評でありました。

今年度の支部総会の会場は、「松本東急REIホテル」に変わり、11月19日(土) 15時開始となっております。(67期 下形 仁是)

広がった同窓のつながり

〔北海道支部〕

昨年5月に、会員45人が集まり北海道同窓会がスタートしました。遠くふるさとを離れた北の地に、同窓生のささやかな心の拠り所が創られた

5月28日に総会を開催しました。二年目も着実に会員を繋ぐ活動を積み重ねていきます。(64期 清澤 通俊)

秋には12人で観楓会を催し、イタリアンに舌鼓を打ちながら、ふるさと上田や

母校の思い出を懐かしく語り合いました。また、広い北海道に散在する会員を繋ぐには会報が一番と、会員の寄稿を得て夏と冬に2号発行することができました。そして一年が過ぎ、今年も

春の懇親会の開催

〔仙台支部〕

5月初旬、春の懇親会を開催しました。今回新会員として、北川公章さん(77期)が参加しました。

懇親会では、「真田丸」、健康管理やローカルな話題で和やかに過ごしました。戦い敗

運営基金の活用について

〔関東同窓会〕

約30年前より多くの先輩の抛出により設けられた関東同窓会運営基金ですが、有効な活用ができず、近年の課題となっております。そこで、同窓会活動の活性化に活用できるように「基金活用検討委員会」

を昨年10月に立ち上げ、半年間の検討後、4月の役員会で答申がありました。ポイントは、①元金も含め600万円を限度として活用できる②使途は同窓会活動活性化に資するものとする③単年度の取り消し限度額は300万円④総会にて予算・決算の承認を得る等です。

今年度は見直し後初年度です。有効活用できるよう取り組んでいくところです。(69期 倉沢 裕)

七夕会報告

〔長野支部〕

7月7日、ホテルメトロポリタン長野にて平成28年度長野支部総会・七夕会が開催されました。本部からは金子理事長、母校からは内堀校長先生と多数のご来賓をお迎えし、

ご祝辞では「真田丸」で学校・校門周辺も人気スポットになり、生徒達も母校についてしつかり情報発信していること、などをお話しいただきました。

7月7日、ホテルメトロポリタン長野にて平成28年度長野支部総会・七夕会が開催されました。本部からは金子理事長、母校からは内堀校長先生と多数のご来賓をお迎えし、

総会終了後、関西同窓会の石沢誠司会長(京都府立文化芸術会館の元館長、日本七夕文化研究会代表)により「七夕の起源と歴史」というテーマで、七夕会に相応しいお話を伺うことができました。

懇親会では、七夕での再会を楽しみ、100期以降の若い方も多数出席され活発に交流することができました。(72期 湯原 儀芳)

懇親会では、七夕での再会を楽しみ、100期以降の若い方も多数出席され活発に交流することができました。(72期 湯原 儀芳)

幸村の里UEDA 86期

*上田は大河ドラマで盛り上がっていますよ…



真田幸村

猿飛作助

霧隠才蔵

三好清海入道

三好伊三入道

穴山小助

由利鎌之助

海野六郎

根津甚八

望月六郎

寛十蔵



齋藤ホテル 信州・鹿教湯温泉

◆ 代議員 ◆ 瀨川雅晴 滝澤誠 齋藤宗治 佐藤勝海 ◆ 同窓会監事 ◆

成澤嘉彦 神野岳 柳澤雄次郎 齋藤敦 繁田修 竹内かおる



上田第一ホテル

手塚治虫のルーツ上田にあり

漫画家の故手塚治虫さんの長男、手塚眞さんが、上田市諏訪形の須川湖近くを訪れ、先祖に当たるといふ平安時代の武将・手塚太郎光盛（みつもり）の末えいの墓を初めて参拝した。木曾義仲と共に戦った光盛を、手塚治虫さんは代表作の一つ「火の鳥」に登場させている。眞さんは「緑に囲まれ落ち着いたこの地に自分が関係していると思うと心の支えになる」と語った。

母方の先祖が手塚一族という上原榮治さん（69期）が、光盛と手塚一族の歴史を調べた本「手塚太郎 金刺光盛―手塚一族の後裔はどこへ？」を出版。上原さんが著書を見せ、眞さんが上田市を訪ねた。

眞さんは古い墓石の前で線香を上げて手を合わせ、「自分のルーツに触れるような感じではない。しっかりと墓が守られてきたことが分かる」と上原さん

ふるさとだより

眞さんは古い墓石の前で線香を上げて手を合わせ、「自分のルーツに触れるような感じではない。しっかりと墓が守られてきたことが分かる」と上原さん

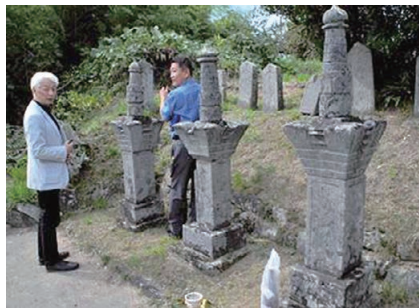


上田市諏訪形の手塚一族の墓の前に立つ手塚眞さん（左）と上原さん

「と感慨に浸った。数年前に上田市を訪れた際もルーツを探そうとしたが、手掛かりが見つからなかったという。墓参りの後、近くの公民館で一族が年1回集まる「ご先祖祭り」にも出席。26人が集まり、食事をしながら交流した。山深い須川湖近くの集落には手塚姓の10戸ほどが暮らしており、上原さんは著書で、光盛が討ち死にした後に一族の一部が逃れて隠れ住んだのではないかと推測する。

先祖が光盛と認識していたという手塚治虫さんの「火の鳥」の乱世編では、源頼朝の軍勢と戦う木曾義仲の味方と

して、光盛が登場する。上原さんは「これからも手塚一族の研究を続けたい」と話し、続編も構想中ということである。



上原さんと著書。「火の鳥」に光盛が描かれている場面を掲載



この度、堀内ふきさん（66期）が佐久大学学長に就任されました。佐久大学は2008年に開学された4年制の看護大学です。堀内さんは1980年聖路加看護大学を卒業。同年東京都老人総合研究所勤務後、1995年から茨城県立医療大学教授を経て、2010年から佐久大学で教鞭を執られ、この春学長に推挙されました。健康長寿社会推進に向けて、看護教育に熱心に取り組んでおられます。

堀内さんはその温かい人柄で、大学・医療関係はもとより地域社会からも絶大な信頼を寄せられています。ひとことと言えば「努力の人」。育児整備のなかった時代、二人の息子さんの育児と仕事の両立は大変だったと思われまます。女性活躍社会の到来とはいえ、

現実に直面し悩む女性のよいお手本となるのではないのでしょうか？今後のますますのご活躍をお祈りします。

堀内ふきさん 佐久大学学長就任

笹井 寿美枝（66期）



佐久大学学長 堀内 ふき

この4月に佐久大学の学長に就任しました。高校卒業以来、東京と茨城での生活の後、60歳で信州に戻りました。気持ちを引き締まるような澄んだ空気と、人々の温かさに囲まれて仕事をしています。人への思いやり、自らの力を尽くすことが相手の幸せに繋がること、その人が人生を納得して終わられるような、看取りまでを意識した仕事、そのような、夢とやりがいのある仕事を学生に伝え、私も共に学び続けたいと思っています。



81期 今年は当番期です

総会当日のご協力をお願いします。

- | | | | |
|----|------------|------------|------------|
| 監事 | 中村 和宏 (5組) | 代表代議員 | 丸山 忠宏 (5組) |
| 代議 | 小澤 栄子 (1組) | 滝之入 洋 (1組) | 中村 秀幸 (2組) |
| | 緑川 直彦 (2組) | 堀部 俊行 (3組) | 小林 利佳 (5組) |
| | 宮阪 和幸 (8組) | 1組有志代表 | 坂下 宗昭 (1組) |

渡辺皮膚科・形成外科
クリニック

副院長 渡辺 朋美 (81期2組)
上田市小牧374-3 TEL:0268-29-1112

ぐりっぶ建築設計事務所
GRIP Architectural Design Office

緑川 直彦 (81期2組)
千曲市上徳間2417-1 TEL:026-276-2808

内科・呼吸器内科・アレルギー科
日新堂 病院

宮坂 崇 (81期5組)
上田市中央3-14-20
TEL:0268-22-0558 FAX:0268-26-3888



校長 内堀 繁利

校長就任2年目を迎えました。今年もどうぞよろしくお願ひします。

さて、今年度、全日制324名、定時制27名の新生を迎え、新たなスタートを切りました。今年もスーパーグローバル・ハイスクール(SGH)と『真田丸』で取材が次々にあり、本校周辺・上田市内は賑わいを見せています。

指定2年目を迎え、「SGHの指定校だからどうしても入学しなかった」という新生も多くみられ、学校全体が元気で明るくなったとの感想も聞かれます。本校SGHの柱としては、課題探究・英語プレゼンテーション、国内外研修・フィールドワーク、国際交流などがあり、これからの時代を視野に入れた先進的な取組を他校に先んじて行っています。また、「全員対象」のプログラムと「希望者参加」の

グローバル・ハイスクールと「真田丸」

校長ブログで発信しています

校長 内堀 繁利 (74期)

プログラムのバランスを取っているところにも本校の特長があります。これにより、全員対象の初めての学年である現2年生は、高校入学以降に積極性や主体性、世界や日本・地元に対する関心等が増すとともに、学年全体として、英検などの資格取得や校外模試の偏差値の伸びなどの点においても例年にない成果が出ています。課題はこのまま伸びていくか、ということですが、そうなるように頑張つていきたいと思っています。

また、今年12月に2学年全員が研修旅行で初めて台湾に行きます。これまで台湾から教育旅行の生徒を受け入れるだけの関係だったのが、これにより相互訪問が可能になったことから、過日、初代校長が9期卒業の金井勝氏という縁のある台湾国立苗栗高級中学(日本の高校に相当)と、SGH指定校として初めて姉妹校提携を締結し、調印式を本校で執り行ったところです。(下部写真)

上田高校は、今後も、生きて働く真の学力・高い志・豊かな感性・真田伝来の「いざ



台湾国立苗栗高級中学との姉妹校提携調印式

百難に試みむ」の気概等の育成を図ることを目標に、自由な校風を維持しつつ、SGHを中核に、充実した授業、主体性を重んじる生徒会活動、活発な班活動などを展開していきたいと考えておりますので、ホームページなどをご覧いただき注目をお願いいたします。今度も引き続き温かいご支援をいただければ幸いです。

最後に、いつもお願いばかりで恐縮ですが、ふるさと納税を長野県に納める際に「上田高校の教育活動のために」とお書きいただくことで、本校が今後もこういった活動を積極的に行っていくための資金として活用することができまますので、ご配慮のほどをお願い申し上げます。

どうぞよろしくお願ひいたします。

上田にて、同窓生の若手交流会を開催

矢島 裕章 (106期)



4月29日(昭和の日)に、上田高校卒業生の若手交流会を開催しました。

私自身が、大阪から上田にUターンして1年半。地元で地域活動を行う中で、プライベートでも仕事でも同窓生のつながりが大いに役に立ったと実感しています。そこで、そんな同窓生が立場を超えて交流できる場がほしいと願ひ、現在現役で活躍している若手(主に20代~30代)にスポットを当て、交流会を開催いたしました。

主にフェイスブックでの広報でしたが、地元で活躍する同窓生をはじめ、東京・大阪からもお越しいただき、全体で22名の参加がありました。アットホームな雰囲気でも新たなつながりをつくることができた実感しています。

昭和53年3月卒業
76期のみなさんへ

今年は **10月8日(土)** 開催
会員大会の当番期です

同窓会副理事長

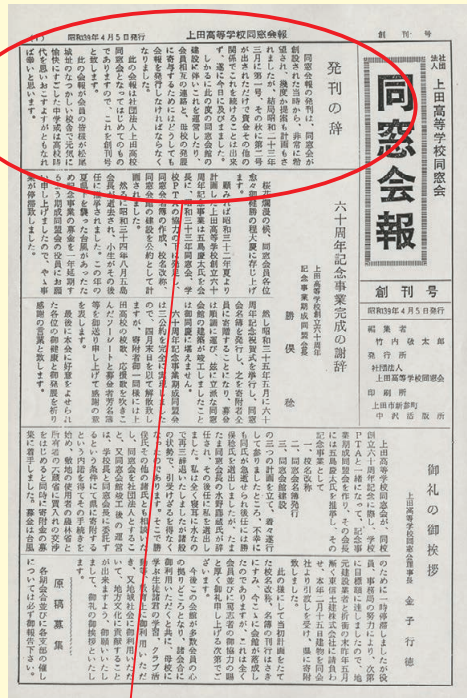
- 代表代議員：高橋 敏文 (7組)
- 代議員：久田 照重 (1組)
- 長井 哲朗 (2組)
- 室沢 治久 (2組)
- 斉藤 敦 (3組)
- 倉沢 玲子 (4組)
- 土屋 徹 (5組)
- 松尾 廣久 (6組)
- 倉沢 史子 (7組)
- 横関 仁 (8組)
- 山越 雅明 (2組)



我が76期は10月8日(土)に開催される「会員大会」の当番です。
—昨年の同期会に参加された方もそうでない方も奮っての参加をお願いいたします。

50号記念特集

創刊号



発刊の辞

同窓会報の発刊は、同窓会が創設された当時から、非常に希望され、幾度か提案も計画もされましたが、結局昭和二十三年三月に第一号、その秋に第二号が出されただけで資金その他の関係でこれに続けることは出来ず、遂に今日に及びました。しかし此の度の同窓会報の建設に伴いこれを運営したり、会員相互の連絡と、母校の発展に寄与するためにはどうしても会報を発行しなければならぬとなりました。

此の会報は社団法人上田高等学校同窓会として発行していただくものであります。これを創刊号と致します。

此の会報が会員の橋樑が松尾城址のなつかしい校舎で元気に愉快にすごした中学或は高校時代を思い出さずがともなれば幸いです。

■甲子園出場特集号



■第21号 甲子園出場の栄冠を手に



1987年、30年ぶりの甲子園出場という大快挙がありました。甲子園が終わった後も「出場記念誌」の刊行を任せられ、夏が終わっても興奮と感動が続いていました。同窓生として観戦準備から携わったあとも、記念誌編集に従事したことは、関係者との交流を含め、人生の大きな節目でありました。

‘87からそろそろ30年…」
編集委員長 増田 幸一(64期)
(H21/43号~H24/46号)



■第23号 サッカー部 全国大会に出場!



■第18号 校舎改築すべて完了

号	発行日	発行人
創刊号	昭和39年4月5日	金子行徳
第2号	昭和41年5月15日	
第3号	不明	
第4号	昭和43年8月21日	
第5号	昭和44年3月28日	
第6号	昭和45年10月28日	
第7号	昭和48年3月25日	
第8号	昭和49年4月30日	
第9号	昭和50年5月1日	
第10号	昭和51年5月1日	
第11号	昭和52年5月10日	
第12号	昭和53年5月10日	
第13号	昭和54年5月10日	
第14号	昭和55年5月10日	
第15号	昭和56年5月10日	
第16号	昭和57年5月10日	
第17号	昭和58年5月10日	
第18号	昭和59年5月10日	
第19号	昭和60年5月10日	
第20号	昭和61年5月10日	
第21号	昭和62年8月1日	
第22号	昭和62年8月10日	
第23号	平成元年6月1日	

表題 【同窓会報】

同窓会報見出しの変遷

発行人

金子行徳

柳澤文秋

金子八郎

やったぜ野球部甲子園だ!! 30年ぶ

甲子園出場特集号
昭和62年8月10日

母校の栄光に支援!

甲子園出場 同窓会の総力を結集

母校の栄光に支援!

昭和62年8月10日

30年ぶ

総額1億円突破

校碑寄贈

上田中学校創立80周年記念事業、

校門と土堀大修理完成

10月大体育館完成見込

上田支校独立80周年記念事業 募金

昭和57年5月10日

昭和58年5月10日

昭和59年5月10日

昭和60年5月10日

昭和61年5月10日

昭和62年8月1日

昭和62年8月10日

平成元年6月1日

昭和55年5月10日

昭和56年5月10日

昭和57年5月10日

昭和58年5月10日

昭和59年5月10日

昭和60年5月10日

昭和61年5月10日

昭和62年8月1日

昭和62年8月10日

平成元年6月1日

昭和55年5月10日

昭和56年5月10日

昭和57年5月10日

昭和58年5月10日

昭和59年5月10日

昭和60年5月10日

昭和61年5月10日

昭和62年8月1日

昭和62年8月10日



第27号 インターハイ
回転3位 下平君

快挙！インターハイ回転3位・ポールも奇麗して閉門まくろく下平君の果敢。陸中場
にない風立校としては究極の成績。(高校総体第38回全国高校スキー大会・小谷村親達)

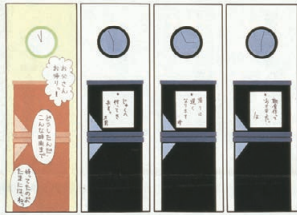
第25号
異色の体育館建設中！

異色の体育館建築中！
―県下初の多目的2階建て―
興営工事名「上田高校小体育館」育館は県下高校中初の2階建て
館建築工事が総工費約三億円
で、校門など外観に合わせた切
をかけて、校門を入った右手で
進捗している。「小」がつきま
がら四階の校舎より高いこの体



上田高校小体育館 西立面図

妻風の屋根をもち、本体延面積
一四一九㎡と大きなものである
生徒数急増対策のため校長や
金子同窓会理事長などの尽力が
実り、二階が体育館、一階は弓
道場など多目的利用のできるも
ので、完成が待たれている。



このマンガなに？ マンガ甲子園(全国大会)で審査委員局長賞を受賞
マンガ甲子園(全国大会)で審査委員局長賞を受賞
マンガ甲子園(全国大会)で審査委員局長賞を受賞

第28号 マンガ甲子園で
審査委員長賞を受賞

第33号 B5からA4に
サイズ拡大

同窓会報特集号
平成12年5月1日
上田高等学校創立100周年特集号
第34号 平成12年8月1日
栄光の100周年式典迫る 総工費
8千万円新装同窓会館が完成！
第35号 平成13年8月1日
新世紀に羽ばたく母校
上田高校創立100周年記念特集号
平成13年8月1日
記念式典を盛大に挙行

(1) 平成8年8月1日



まんが甲子園全国優勝作品

第30号 マンガ甲子園
全国優勝作品



第30号 男子ソフトテニス班
全国大会出場

第29号 平成7年8月1日
「校史・高校第一編」発刊間近
第29号 平成7年8月1日
校史「高等学校第一編」発刊
理事長に水野氏
第31号 平成9年8月1日
目立つ女子パワー
第32号 平成10年8月1日 母校の進学
好調!!
第33号 平成11年8月1日
B5からA4サイズに拡大
母校100周年事業立ち上がる

水野春海

第24号 輝かしい90年の歩み(創立90周年)
(題字は金子八郎理事長筆)

それは30余年前、当時の同窓会副理事長
故水野春海氏より、突然委嘱された編集委員
11名が集まり、新題字「古城の門」随想「お
堀ばた」色刷りの「ふるさと便り」「母校の四
季」など新しい同窓会報の企画作成に参画し
たその日々が懐かしい思い出です。
編集委員長 佐藤 専太郎 (44-4期)
(H2/24号~H4/26号)



第29号 ハンドボール班
10年ぶりインターハイへ

り2度目の快挙
第22号 昭和63年8月1日
教育施設大いに充実
第23号 平成元年6月1日
初めてのカラー印刷
第24号 平成2年9月1日
サッカー部全国大会に出場！
表題「古城の門」
輝かしい90年の歩み
第25号 平成3年9月1日
県下初の多目的2階建て体育館建築中
第26号 平成4年10月1日
2階建て小体育館完成
第27号 平成5年8月15日 役員改選
金子理事長3期目に
第28号 平成6年8月1日
「校史・高校第一編」発刊間近
第29号 平成7年8月1日
校史「高等学校第一編」発刊
理事長に水野氏
第31号 平成9年8月1日
目立つ女子パワー
第32号 平成10年8月1日 母校の進学
好調!!
第33号 平成11年8月1日
B5からA4サイズに拡大
母校100周年事業立ち上がる

金子八郎

平成18年8月1日 上田高等学校同窓会報 第34号

第34号 100周年式典

栄光の創立100周年式典開催
八十二回 新寮同窓会旗が完成！

祝賀式典 10月7日(土)
★期日 10月7日(土)
★会場 上田高等学校
★開会式 午前10時
★式典 午前10時
★祝賀会 午後5時

上田高等学校同窓会

上田高等学校創立100周年特集号

100周年 特集号

創設100周年の平成12年、「古城の門」は特集号を5月に発行。明治36年に卒業しアメリカに渡り名を成した彫塑家川村吾蔵紹介のため、白田町(現佐久市白田)まで足を運び取材したのが印象に残っています。

彫塑で、牛の吾蔵といわれたが、戦後は郷里でヘレンケラーの胸像も制作しました。

編集委員長 香山 裕 (55期)
(H14/36号~H20/42号)

ジュニアワールド8位入賞したスキー部
沖島健太君 (2年生) の勇姿 (スイス)

**第32号 ジュニアワールド
8位入賞したスキー部 沖島君**

土曜授業 県内のさきがけ

平成19年度
総会(会員大会)のご案内
★期日 9月8日(土)
★会場 上田東島イン(新幹線リステルホール)
上田駅南口(4-24)
〒985-0801 上田市東島(〒985-0801)
上田駅前(〒985-0801)から歩いて5分
★受付 15:00~
★開会 15:40~
★お楽しみ抽選会 16:00~
★懇親会 17:30~
★会費 5,000円
(社)上田高等学校同窓会

創立100周年の平成12年、「古城の門」は特集号を5月に発行。明治36年に卒業しアメリカに渡り名を成した彫塑家川村吾蔵紹介のため、白田町(現佐久市白田)まで足を運び取材したのが印象に残っています。

彫塑で、牛の吾蔵といわれたが、戦後は郷里でヘレンケラーの胸像も制作しました。

編集委員長 香山 裕 (55期)
(H14/36号~H20/42号)

通学区変更後初の入学式挙行

田第五通学区以外からの入学生は30%

**第38号 通学区変更後
初の入学式挙行**

平成18年に編集委員に加わって以来、4・5ページの「ふるさとだより」の担当が多かったです。その中でも第40号(平成18年8月1日号)の新上田市誕生は、美ヶ原王ヶ頭から四阿山までを標高でたどり、写真を中心としたふるさとだよりで、記事を中心としたものと違い、特別深く印象に残っています。

編集委員長 池村 修三(67期)
(H25/47号~H27/49号)

44号 雪の桜、合宿所

▲満開の桜が雪化粧
新築なった合宿所▶

サッカー班 24年ぶりインターハイへ

昭和57年以来 通算4回目

**第40号 サッカー班
24年ぶりインターハイへ**

- 第36号 平成14年8月1日
理事会に部会制導入 笠原新理事体制スタート
- 第37号 平成15年8月1日
同窓生を講師に社会講座実施へ
- 第38号 平成16年8月1日
総会定款の変更を承認
- 第39号 平成17年8月1日
笠原体制2期目スタート
- 第40号 平成18年8月1日
事業遂行のため会費納入を
- 第41号 平成19年8月1日
土曜授業、県内さきがけ―開かれた学校づくりを目指す
- 第42号 平成20年8月1日
理事会新体制がスタート(3部会構成を継承)
- 第43号 平成21年8月1日
創立110周年記念事業に同窓生全員の協力を
- 第44号 平成22年7月1日
110周年記念事業成功へ向けて／合宿所の竣工に寄せて
- 第45号 平成23年8月1日
新理事会体制がスタート 一般社団法人への移行認可をめざす
- 第46号 平成24年8月1日
上田高等学校同窓会は一般社団法人へ移行しました
- 第47号 平成25年8月1日
母校のよき「応援団」に
- 第48号 平成26年8月1日
理事会新体制がスタート
- 第49号 平成27年8月1日
SGH指定校を祝う
- 第50号 平成28年8月1日

古城の門

その歴史と受け継ぐべきもの

上田市教育委員会 和根崎 剛 (86期)



第1図 「元禄15年上田城下町絵図 (上田市博物館蔵)

堀は水が減つて底の石が見えており、現在の姿とは大きく違っている。現存する土堀も写っているが、幕末までは「矢来」と呼ぶ柵だった可能性が高い。また、今も第二体育館脇にあるエン



第2図 明治40年頃の校地 (個人蔵)

上田高校は真田信之が藩主屋敷を造った場所で、続く仙石氏・松平氏もこの屋敷で政務を執った。3年間、見慣れた景色でしかなかったこの屋敷の門。ましてやこうした高校の歴史的環境が学芸員を志す動機となったわけでもない。こんな私が寄稿をするのは躊躇しれないが、伝えられなかった先生方や仲間への感謝の気持ちとして稿を起したいと思う。

井戸や土塁など、校地にはここが藩主の屋敷だったことを感じる。第2図は明治40年頃撮影の古写真で、当時の屋敷跡の様子がわかる。堀は水が減つて底の石が見えており、現在の姿とは大きく違っている。現存する土堀も写っているが、幕末までは「矢来」と呼ぶ柵だった可能性が高い。また、今も第二体育館脇にあるエン

ジュ(槐)の木が確認できるが、これは鬼門除けとして植えたものだろう。堀の辺りは子ども達(写真右下端)の遊び場だったのだろうか。校地が町の人たちからも親しまれていたことを感じさせる。

1ページの古写真も同じ頃の撮影と思われ、人物の姿勢が当時の風俗を感じさせる。門は寛政元(1789)年に焼失したが翌年に再建され、現在も当時の姿を良く保っている。写真から、門が既に学校(当時は長野縣立上田中學校)のシンボルだったことが分かる。この門は後輩に伝えていかなければならない私たちの宝だ。2枚の写真と印刷されており、門や堀が上に

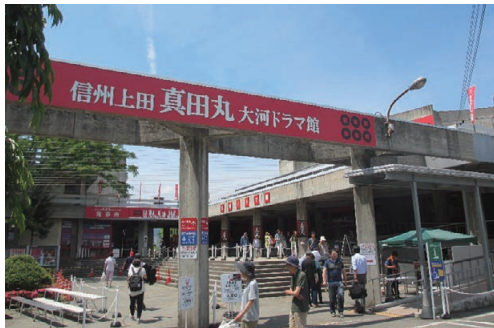
真田丸に沸く城下

2016年NHK大河ドラマ「真田丸」が放映となり7ヶ月が経過する。記念すべき第1回の放送で、我らの母校上田高校のシンボルともいえるべき古城の門や真田家の勇姿が表された校歌が紹介されたのを目にした方も多いだろう。

学芸員になろうと腹を決めたのは卒業した後だった。やりたことを見つけられずに過ごした高校時代。それを振り返ることが私はずっと避けてきたように思う。昨年は「真田丸」放送に備え、公私ともに充実かつ心身はとて辛い一年だった。そんな時、かつて「古城の門」をくぐった先輩方や仲間たちの支えを得て、初めて同窓という繋がりを素敵なものに感じられた。「母校が今でも私を育ててくれている」そんな気持ちで今後も励んでいきたい。

最近では上田の街並みも目まぐるしく変化している。旧上田市民会館は県内外から多数の観光客を集める「信州上田大河ドラマ館」へトリニユールを遂げ、オープンから7ヶ月で来場者数は約50万人となっている。街中には真田丸関連の施設や案内も目立つようになってきた。真田丸を通じて、街全体に活気が満ちていることを皆感じていることだろう。

母校や上田市が取り上げられるのは誇らしいことだ。私達はその誇り高き上田高校の卒業生として、いま一度古城の門をみつめ校歌に触れ、当時から現代へと深く息づく「試百難の心構え」に思いを馳せてはいかがだろうか。



真田信繁(幸村)の兄信之が館を構え歴代藩主の居館跡地に建てられた上田高校をひとめ見ようと多くの観光客が訪れ、卒業生有志によって設置された校歌銘板も真田丸放映にあわせて大きな注目を集めている。本校生徒のジャージには真田氏家紋の六文銭が多くプリントされているが、この六文銭ロゴは人気で弓道班のジャージは観光客のブログに掲載されるほどだ。



母校の班活動紹介

☆文芸班

文芸班は現在、1年生2人、2年生8人、3年生3人の計13人で活動しています。内容は、校内誌の「てのひら」と文化祭時に販売する「松尾文藝」の制作、各種コンクールや他校との交流会への参加です。前年度の長野県文芸コンクールでは、松尾文芸74号が文芸部誌部門最優秀賞を、そのほか個人が散文、詩、短歌の各部門で入賞し、詩、短歌の2部門で全国総合文化祭広島大会への切符を手に入れました。

☆現代音楽班

私達現代音楽班は練習室でのバンド練習を中心に活動しています。休日には地域のライブハウスでのライブ、松尾祭では音響と前夜祭の演奏、今年度からは松尾祭テーマソングの作成も行っています。とても活動的で地域とも繋がりのある班です。また、私達は多数演奏しています。生徒自身が作詞作曲したオリジナルソングをバンドで披露しています。日々思った事や空想の世界を歌にしてオーディエンスに伝える楽しさは、オリジナルを作りたいたいと思わせてくれます。大会でも多くが東信2位をはじめ、喜ばしい評価をもらいました。音楽に気持ちよのせ、聞く人へ伝えたいという思いを大切に、夏の大会へ向け練習を重ねていきたいと思えます。(中村 ののか)

☆男子ソフトテニス班

私達男子ソフトテニス班は、23人の班員で活動しています。普段の練習は女子と合わせて37人で2コートのみという、あまり良い環境とは言えない中、毎日一生懸命取り組んでいます。昨年のインターハイ(IH)予選、私たちは団体戦で決勝まで進みましたが、IH出場を逃してしまいました。その時の悔しさを胸に練習に励み、新人戦では優勝。しかし今年度のIH予選の地区大会では決勝で負けしまいました。今後しっかりと調整し、強い気持ちでプレーをして、今年こそ団体IH出場を果たし先輩方や先生方、そして昨年亡くなられた故・林先生に恩返しをしたいです。これからも物心両面のご支援をいただければ幸いです。(内山 晃輔)

☆陸上班

陸上班は、走る、跳ぶ、投げるときこそひとりだが、団体競技に近いものがある。ともに同じ目標に向かう仲間がいるから、その一歩を踏み出すことができる。声を枯らして応援してくれる人がいる限り、限界を超えなければならぬ。ガンバツのひと声は私達を一段と強くする。顧問の木村先生のことば「自分たちで考える。何事も自分で行動すると、成功しても失敗しても面白い。わずかも速く走る、遠くへ跳ぶ、全力を尽くす。」

☆定時制馬術

私は高校1年生の時に初めて団体に出場しました。出た種目は3つで、結果として3つすべて入賞することが出来ました。2年生になった時も、本身体へ進むことが出来ました。前回より良い成績を残すことが目標でしたが、個人的な結果は初めて出場した年よりも良くなかったのが悔しかったです。そして今年、まずは北信越ブロック予選からですが前よりも良い結果を残せるようにしたいです。また、少年最後の年でもあるので、今までのつしよに頑張ってくれた馬と、一番いい走行が出来るように日々の練習を頑張ってください。(中村 瑠佳)

平成27年夏～冬、および28年春のクラブ成績 (全国大会、北信越大会出場)

Table with 2 columns: 文化班/運動班 and 成績. Lists achievements for various clubs like Dance, Broadcast, Arts, Chess, Music, and Sports across different seasons.

91期の皆さま 平成5年3月卒業 ~あれからもう23年~

今年も同期会を開催します

- 日時 : 2016年8月15日(月) 18:00~21:00
●場所 : ささや (上田市中央2-15-2)
●会費 : 5,000円 (飲み放題・食べ放題)

飛び入り参加も大歓迎です!

お問合せは shiozaki91ki@gmail.com 【3組 塩崎】まで

今年は会員大会の当番期です。当日のご参加、大会運営にご協力をお願いします。



第3回 2015年8月15日(土) ささやにて

- 同期会幹事 5組 倉沢 健太郎
8組 橋爪 太一
11組 宮下 康嗣
3組 塩崎 和彦 (代表代議員)

同期会だより

【54期】

6月6日、五四期(こしき)の卒業60周年記念大会が「エクシブ軽井沢」で開催され82名が参集。5年目の節目ごとの卒業55周年には、100名余りが結集し、記念誌も発刊。卒業60年を経てのこの活力は、関東在住の関東五四期会や各クラス会、趣味や健康を兼ねた五四期会ゴルフ部や鎌倉散策の会に美術鑑賞・登山等、多士済々の諸会員の日頃の活動に加え、本部の新年会や記念植樹した五四期が丘のお花見、喜寿を迎える生島足島神社での健康を祈願する会の開催等のおかげだろう。

【74期】

東日本大震災の年に、卒業35周年の同窓会を開催してから5年の月日が流れました。74期は来年の夏頃に、卒業40周年と還暦の祝いを兼ねた同窓会を企画しています。

【84期】

私達84期は、もうすぐ50歳を迎えます。様々な業界で仕事をしていますが、益々責任を負わなくてはならない年齢になりました。

OB会つうしん

◆スキー班 2018年は韓国の平昌で冬季オリンピック・パラリンピックが開催されます。スキー班創設メンバーの伴一彦氏(76期)は、現在選手強化に力が入る韓国パラリンピック代表チームのコーチとして活躍しています。

◆弓道班 弓道班のOB会「弓友会」は現在会員数700人余り、会員相互の親睦と現役諸君の支援を行っています。総会は例年8月14日ですが、思いう程の参加が無い現状です。総会では現主将らに激励金を渡しています。

◆ソフトテニス班 一昨年5月男子顧問の林努先生急逝。ご冥福をお祈り致します。鍛えられた班を引き継いだ74期櫻井顧問の下、今年の活躍を期待する！

◆女子アナから女性アナウンサーへ」のタイトルで約1時間。軽くてもモチモチの新人時代から、本当の実力を要求される年代に至るまでの、放送現場の生の話を興味深く拝聴しました。講演のなかで「あなたは外交的か内向的か」という楽しいコーナーもあり、皆さん「なるほど」と納得されていました。



参加者の注目は、SBCアナウンスの中澤佳子さん(89期)による講演会でした。

◆「絶対抗ゴルフ大会」は、今年12回を数え、この10月に7組が幹事となり盛大に開催されます。また、関東64期会も年1回開催し、さらに女性軍主導の

言えず頭の痛いところです。

100期台の参加もあった。

合会ゴルフは山岸氏(68期)担当。事前の班OBコンペも実施し団結力を高めている。関東同窓会では司会の丸山氏(68期)以下OB12人で旧交を温めた。

◆運動部OB連合会

上田高校12の運動部OB会で構成する連合会第22回定期総会が2月27日、84名が出席し、上田温泉ホテル祥園で盛大に開催されました。

かみじま測量設計・登記事務所
土地・建物の登記・測量・各種官庁申請手続
土地家屋調査士 上島 博明 (96期)
測量士
行政書士
〒386-0014 長野県上田市材木町1-1-16
TEL: 0268-71-0340 FAX: 0268-23-3375
kamijima@email.plala.or.jp

あんず室内合奏団
代表 中澤 良寿 広報 下村亮 (96期)
千曲市更埴文化会館 あんずホールを拠点に活動する弦楽合奏団です。
第16回定期演奏会 平成28年9月4日(日)14時~ 於 あんずホール
ホームページ http://www9.plala.or.jp/anzuorch/

その建物に、新たな価値を。
空き家・空き店舗 仲介、リノベーション
石井工務店(株) 宮嶋絵美子 (96-3組)
上田市築地535-7 0268-27-8222
建築/不動産 企画・設計・デザイン・施工・仲介・管理

ますだかんぱん
64 70 96 98

マーマケアさぐち(開業助産所)
産前・産後のケアはお任せください！
母乳育児相談、妊産婦産後相談、乳房ケア、妊産婦骨盤ケア、ベビークア・ベビーマッサージ、イトオテルミー温熱療法など
代表 佐口 美代子 (TEL0267-82-7498) (佐久市日田)
96期 佐口 哲也(旧姓 増田)
★今年度は96期が当番期です！
御協力をお願いいたします！

母校の状況

【生徒数】										〔平成28年度〕				
全定制					全日制					定時制				
学年	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	3年	4年	計
クラス数	8	8	8	24	1	1	1	1	4					
生徒数	男	166	150	184	500	19	16	15	6	56				
	女	159	171	135	465	9	10	12	3	34				
	計	325	321	319	965	28	26	27	9	90				

生徒数：全・定合計1,055人（男556人・女499人）
 教諭・講師：77人 事務教員・助手等：13人
 学校長：内堀繁利 全日制教頭：廣田昌彦
 定時制教頭：山田純子 事務長：鈴木洋志

旧帝大の合格者は現浪合わせて32名でした。過去を振り返っても、30名を超えた年は珍しいです。東北大学に17名、大阪大学に4名そして東京大学に3名と例年になく多くの生徒が合格しました。国公立大学の合格率に目を移してみると、44・7%です。

現役生、既卒生ともに、健闘しました。本校生の潜在能力の高さと、良い意味での伝統を強く感じさせる結果でした。国公立大学に現役143名合格、長野県内はもちろんのこと、全国的レベルでも、大変安定した合格者数を維持しています。

進路指導主事 小岩井秀樹

進路状況について

■平成27年度末進路状況（合格者数）

上田高校進路指導室調べ（6月現在）

() 内は、うち数で過年度卒業生

●国立大学	182	65	岐 阜	1	静岡 県立	2	(1)	実践 女子	5	(1)	明 治	39	(23)	
北海道	3	(2)	静 岡	6	(1)	静岡文化芸術	2	(1)	芝浦工業	27	(2)	明治学院	10	(2)
岩 手	1		愛 知 教育	1		名古屋市立	1	(1)	順 天 堂	4	(4)	明治薬科	2	(1)
東 北	17	(8)	名 古 屋	3	(2)	広島市立	1		上	5	(2)	立 立	11	(2)
秋 田	2	(1)	名 古 屋 工業	1	(1)	●国公立大計	215	72	昭和薬科	2	(1)	早 稲 田	11	(8)
山 形	2		三 重	1		●私立大学	537	223	成 蹊	10	(3)	金 沢 工業	4	
福 島	2		京 都 都	2	(2)	岩手医科	1	(1)	成 城	5	(3)	愛 知 学 院	6	(1)
茨 城	2		京 都 工 芸 繊 維	1		東北医科薬科	3	(2)	専 修	8	(2)	京 都 大	2	
筑 波	3	(1)	大 阪 府	4	(3)	国際医療福祉	6	(1)	中 央	36	(14)	南 山 山	1	
宇 都 宮	2		大 阪 教 育	1		群馬パース	2	(2)	津 田 塾	5	(3)	名 城 大	3	
群 馬	4	(1)	神 戸 市	1		高崎健康福祉	4		東 京 医 科	1	(1)	京 都 外 国 語	2	
埼 玉	5	(2)	奈 良 女 子	1		埼玉医科	1		東 京 女 子	1		京 都 女 子	4	(1)
千 葉	4	(1)	岡 山 市	1		城 西	2	(1)	東 京 女 子 医 科	1	(1)	同 志 社	5	(2)
東 京	3	(1)	山 口 県	1	(1)	女子栄養	1		東 京 電 機	3	(2)	立 命 館	21	(11)
東 京 海 洋	1		高 知	1		獨 協	3		東 京 農 業	10	(1)	龍 谷	3	(2)
東 京 外 国 語	4	(1)	鹿 児 島	1	(1)	文 教	8	(3)	東 京 薬 科	1		関 西 大	4	(2)
東 京 学 芸	2	(2)	●公立大学	33	7	青山学院	13	(8)	東 京 理 科	13	(7)	関 西 学 院	4	(2)
東 京 農 工	1		高 崎 経 済	9	(1)	学 習 院	4	(2)	東 京 女 子 医 科	7	(2)	関 西 学 院	6	(3)
横 浜 国 立	7	(2)	首 都 大 学 東 京	4	(1)	北 里	8	(6)	東 洋	20	(11)	そ の 他 の 私 大	77	(25)
上 越 教 育	4		横 浜 市 立	3	(1)	杏 林	6	(2)	日 本	25	(14)	公 立 短 期 大 学	4	(4)
新 潟	6	(2)	新 潟 県 立	4	(1)	慶 應 義 塾	9	(5)	日 本 医 科	1	(1)	私 立 短 期 大 学	3	(4)
新 潟 大 学	14	(8)	新 潟 県 立 看護	2		工 学 院	4		日 本 女 子	3	(2)	文 科 省 所 管 外 の 大 学 校 等		
金 沢	19	(8)	石 川 県 立	1		國 學 院	6	(3)	法 政	27	(14)	専 門 学 校 等	5	(1)
山 梨	3	(1)	都 留 文 科	4	(1)	国際基督教	1	(1)	武 蔵	3	(3)			
信 州	44	(13)	長 野 県 看護	1		駒 澤	13	(7)	武 蔵 野	4				

た。一つの目安としての数値として考えると、ここ3年間は40%後半を必ずキープしています。本校の現役生の「合格力」が安定してきていると言えます。さらに特記すべき点は、医学部・医学科に合格した生徒が国公立大学5名、私立大学4名で、合計9名だったことです。

「大学改革」、「大学入学者選抜改革」、「グローバル人材育成」、「スローバググローバル大」

●事務局長の異動
 3月31日付をもって、松本良治氏（66期）が事務局長を

●編集委員長交代
 このたび、「古城の門」編集委員長の池村修三氏（67期）が退任され、新たに市川泉氏（69期）が就任しました。

●社会講座日程
 1年生対象講座
 9月13日5・6時限
 ※2年生対象講座はSGHの一環で大学訪問となります
 ※生徒・先生・一般対象の講座は未定です。

●卒業周年記念の贈呈
 64期 50周年記念
 進学活動支援基金 70万円
 上田城御屋形 復元CGパ
 ネル 1点

●同窓会事務局長からのお知らせ
 10月8日(土)に開催されます
 会員大会の当番期は次のとおりです。76・81・86・91・96
 期。各期の理事・監事・代議員を中心に、運営を担当する
 実行委員会が組織されます。

編集委員

副理事長	北 市	73期
委員長	沢 眞	69期
副委員長	田 口 敬	73期
委員	中 村 隆	76期
委員	小 平 美	76期
委員	倉 沢 史	76期
委員	深 町 比	77期
委員	米 沢 久	78期
委員	中 條 秀	79期
委員	伴 美 佐	80期
委員	村 松 武	104期
担当理事	柳 沢 次	69期
担当理事	木 村 文	74期
担当理事	山 越 雅	76期

同窓会取扱図書のご案内
 お申込みは同封郵便振替用紙で

1	校歌等CD	1,000円 (送料込)
2	百年史	1,450円 (送料込)
3	上田高校柔和会史(柔道班OB会)	5,000円
4	戦後上田高校野球部史「中学前編」	3,000円
(昭和21年～32年) 新美欣也(48期) 編集		
5	二十一世紀へのPass(サッカー班OB会)	3,000円

退任されました。在任期間は5年間。ご苦労様でした。
 なお、新事務局長は清水幸夫氏(70期)が4月1日付で着任しました。

71期の皆さん
 71期同期会「七志会」は毎年7月第1土曜日に開催。
 来年は是非ともおでかけください。

代表代議員：柳沢 収(7組)
 代議員：塩入 法道(1組) 代議員：塩本 幸子(5組)
 成沢 英彦(2組) 田中 勝雄(6組)
 中村 勝則(3組) 土屋久美子(7組)
 関 省吾(4組) 安藤 隆徳(8組)
 峯村 秀則(4組) 同窓会理事：藤井信一郎(3組)



2016年7月2日 第9回 七志会